

近代日本画

水田コレクションにみる



会期 2026.10.21 水 ~ 11.8 日

10/30(金)、31(土)=本学大学祭「高麗祭」 休館日=10/25(日)、29(木)、11/1(日)、5(木)

▶ノベルティとして両展覧会のメインビジュアルを使用したクリアフォルダーを配布します。(会期中先着 1500 名様)

Open:9:30 ~ 16:30 Admission fee: free

▲Gallery 1

交通のご案内 / Access

(右) 菱田春草《春景山水》絹本着色、一幅、明治 30 年代 (1897 ~ 1906)、116.5×41.8cm、当館蔵
(左) 《諸名家画帖》絹本着色、一帖三十一図、明治 30 年 ~ 35 年 (1897 ~ 1903) 頃より
滝和亭「山郷雅味」部分、23.4×28.4cm、当館蔵

城西大学水田美術館
MIZUTA MUSEUM OF ART, JOSAI UNIVERSITY

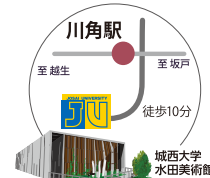


【電車の場合】
東武東上線坂戸(さかど)駅乗換え、東武越生線川角(かわかど)駅下車徒歩 10 分
東口改札 (IC、切符) または学園口改札 (IC のみ) のいずれかをご利用ください。
※東口改札から出る場合、踏切を渡ります。

【お車の場合】
1. 関越自動車道「鶴ヶ島 I.C」を出て、鶴ヶ島方面に進み国道 407 号線を直進
2. 「御折町四丁目」交差点で右折し、右に「狩野動物病院」の看板がある交差点で右折
3. 「一本松」交差点を毛呂山方面に直進
4. 「万年橋」を渡り、「明海大学病院」の看板がある交差点を左折し直進、踏切を渡り
登り坂を進むと突き当りに城西大学正門入口
5. 正門守衛より駐車場のご案内をいたします。(台数には限りがあります。)
※鶴ヶ島 I.C より約 20 分

城西大学水田美術館
MIZUTA MUSEUM OF ART, JOSAI UNIVERSITY

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1
1-1 Keyaki-dai, Sakado-shi, Saitama 350-0295 JAPAN
Phone :049-271-7327 https://www.josai.ac.jp/museum/



1.

明治時代に入り、日本にもたらされた西洋絵画に刺激を受けた画家たちは、それらを吸収しながら伝統的な日本絵画の技法や主題を見つめ直し、日本独自の絵画となる「日本画」を目指し模索しました。本展では、浮世絵コレクションで知られる水田コレクションのなかであって、数は少ないものの、明治から昭和までの代表的な画家の佳作など確かな存在感を示す近代日本画をご紹介します。下村観山、菱田春草、前田青邨、松林桂月といった黎明期から成熟期にかけての画家の作品や、浮世絵の風情を継承した北野恒富、伊東深水、山川秀峰の美人画を展示、さらに最後の浮世絵師とされる月岡芳年の美人画、尾形月耕の源氏絵など明治期の木版画も加えた 22 名の画家による計 28 点をご覧ください。

関連企画

■スライドトーク：学芸員による展示解説

- ・日にち：10 月 27 日 (火)、11 月 4 日 (水)
- ・時 間：各日午後 2 時 ~ (約 40 分)
- ・場 所：美術館 1 階多目的スペース
- ・申 込：不要 (開始時間までに 1 階にお集まりください)

*座席数には限りがございます



2.



3.



4.



5.



6.



7.

1. 下村観山《老松図》絹本着色 一面、大正 4、5 年 (1915、16) 頃、48.5×158.2cm
2. 北野恒富《納涼美人図》絹本着色 一面、大正時代 (1912 ~ 26)、101.1×50.4cm
3. 《諸名家画帖》絹本着色、一帖三十一図、明治 30 年 ~ 35 年 (1897 ~ 1903) 頃、23.4×28.4cm より、小堀桐音「月見」
4. 《諸名家画帖》絹本着色、一帖三十一図、明治 30 年 ~ 35 年 (1897 ~ 1903) 頃、23.4×28.4cm より、滝和亭「山郷雅味」
5. 菱田春草《春景山水》絹本着色、一幅、明治 30 年代 (1897 ~ 1906)、116.5×41.8cm
6. 月岡芳年《風俗三十二相 はづかしさう 明治年間むすめの風俗》大判錦絵、明治 21 年 (1888)
7. 東洲勝月《国会議事堂之図》大判錦絵三枚続、明治 23 年 (1890)

*すべて当館蔵